



五小だより

学校教育目標
ともに学びあい、心豊かにたくましく生きる子どもの育成
～互いに認め合い・つながりあう～

2022(令和4)年4月12日
第 1 号
香芝市立五位堂小学校 校長室発行

令和4年度の始まり 1年生入学おめでとう



令和4年4月7日(木)、新しい制服に身を包み、真新しい「ピカピカのランドセル」を背負い、79名の元気な1年生が五位堂小学校に入学しました。

2年前から「新型コロナウイルス感染症防止」のため、在校生の出席は無し、保護者の参列も2人までの制限の中でしたが、天候にも恵まれ明るい雰囲気の入学式になりました。新1年生の様子を見ていますと、緊張した面持ちでしたが、希望にあふれたキラキラとした眼差しが見られました。

小学校生活の始まりであり、この1年間何か目標にできることがあればと考え、次の2つのことを式辞の中で話したのでお伝えします。1つ目の内容は始業式にも話し、今年1年間の五位堂小学校の大きな「めあて」にできたらと考えています。

～先生から皆さんに、「魔法のことば」と「魔法の行い」の二つのことの話をするので聞いてください。

一つめは「魔法のことば」の「あいさつ」です。色々ありあますが、それを「自分から進んでしよう。」ということです。たとえば、「おはようございます。」と今私が挨拶しましたが、たぶん「イヤな気持ち」になった人はいなかったと思います。また、友だちに何かを手伝ってもらった時に、「ありがとう。」と言うことも、手伝ってくれた人は「やってよかった。」と、思ってくれます。このように、挨拶は自分を素敵に見せる「魔法の言葉」です。自分から挨拶をして「素敵な人」になれるように心がけましょう。

次に「魔法の行い」についてです。例えば、「トイレのスリッパを次に使う人のためにそろえる。」ということです。「きれいにそろえられたスリッパ」が目の前にあれば、気持ちが良いと思いませんか。自分で少し気をつけるだけで、相手を「気持ちよくさせることができる。」まさに「魔法の行い」です。他にも「友だちの鉛筆が床に転がっていたのを拾ってあげる」などいろいろあると思うので、気がついたことからやってみましょう。この一年間「二つの魔法」を使って、「今よりもっと素敵な自分」に変身している皆さんのことを楽しみにしています。～

